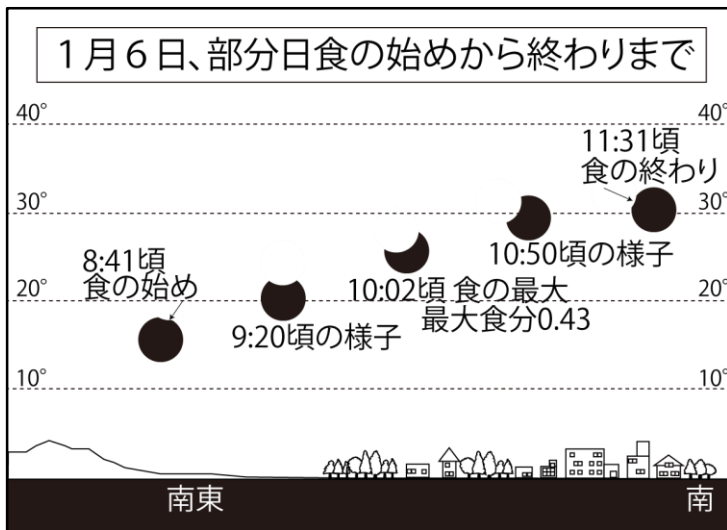




# 3年ぶりに部分日食(2019年1月6日)



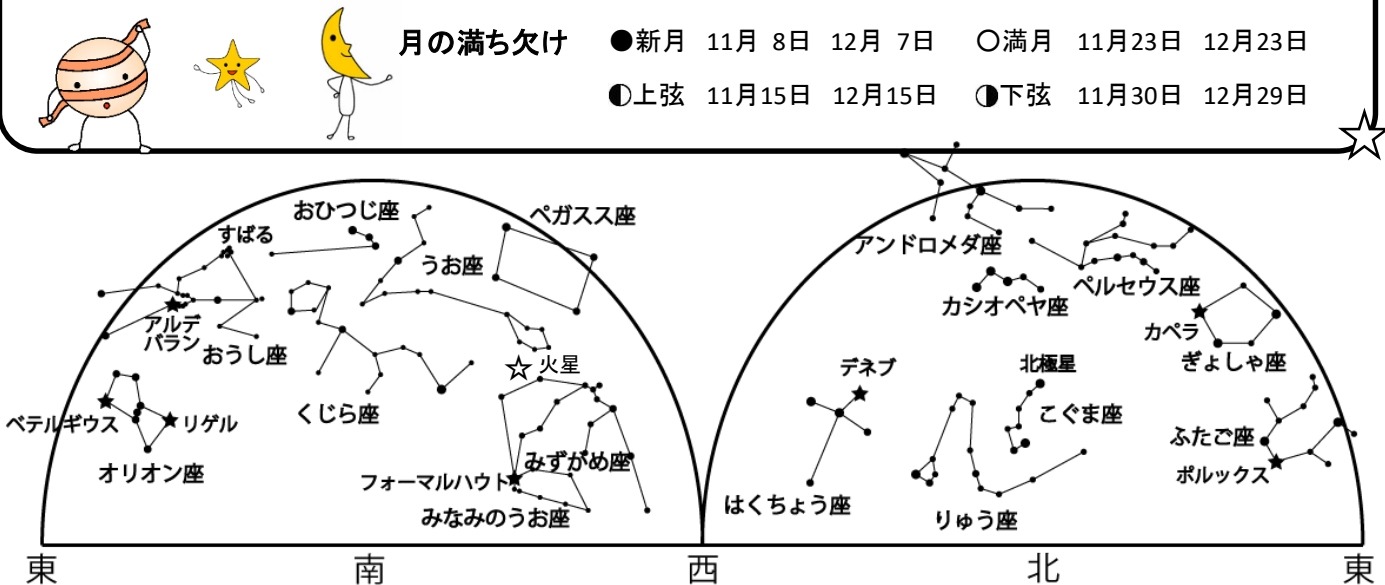
2019年の年明け早々の1月6日に、全国で部分日食が見られます。日曜日の午前中なので、是非家族みんなでご覧ください。ただし、太陽を直接見ることは危険です。ピンホール観察器など、間接的な方法で安全に部分日食を観察しましょう。作り方は、富山市天文台ホームページの「解説コーナー」で紹介しています。

## ほしぞらマップ

〔11月 1日よる11時ころ、12月 1日よる9時ころ  
11月15日よる10時ころ、12月15日よる8時ころの星空〕

月の満ち欠け

- 新月 11月 8日 12月 7日
- 満月 11月23日 12月23日
- ◐ 上弦 11月15日 12月15日
- ◑ 下弦 11月30日 12月29日



☆ 火星は、12月15日頃の位置です。

### ☆みどころ☆

北の空高くに「M」の形に見えるカシオペヤ座があります。ペガスス座の四辺形が西の空にかたむき始めるころ、東の空からは、オリオン座やふたご座などの冬の星座たちがのぼってきます。まわりが暗いところに行けば、すばるが見られるのもこの時期です。

### ★ホームページをご覧ください

富山市科学博物館で行う、星空観察会の日程については、富山市天文台のホームページ <http://www.tsm.toyama.toyama.p/tao/> をご覧ください。なお、「今月の星空」や、人工衛星が見える時刻を予報する「人工衛星のページ」は、今まで通り見ることができます。どうぞご利用ください。